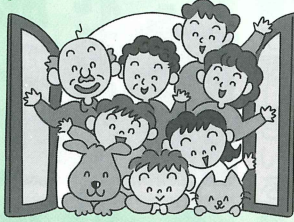


ひとりのため
みんなのため

大洲市

2010年2月号
No.61



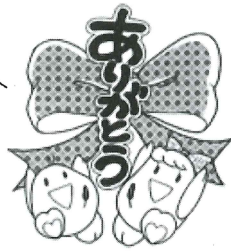
社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295



『市民のつどい』や『肱川ふれあいまつり』では、今年もボーイスカウト(上)や肱川中学校(下)のみなさんが募金を呼びかけ、その元気な声に訪れた方々もご協力くださいました。

平成二十一年度も赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、一、八八三、七七九円(十二月十六日現在)となりました。皆さまから寄せられた寄付金は、地域のお年寄りや子どもたち、障がい者等手助けを必要としている人を対象に、地域福祉推進のために役立てさせていただきます。



みなさまのあたたかい善意を
ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

じぶんの町を
良くするしくみ。

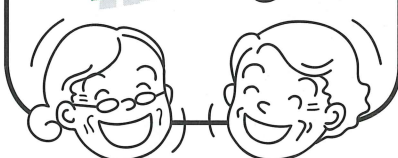


赤い羽根共同募金

10月1日(木)~12月31日(木)



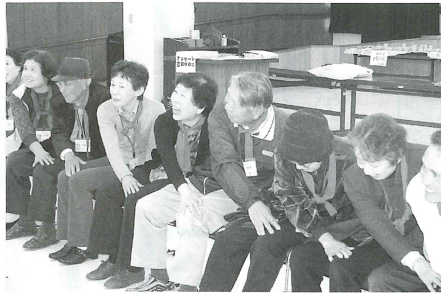
平成二十一年度 ふれあい・いきいきサロン お世話人交流会開催



十一月二、五、九、十一、十二、十七、十八、二十日と、八多喜公民館をはじめ市内八カ所において「平成二十一年度ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会」を開催しました。今回の交流会は、日頃サロン活動で「次はどんな内容にしようか」と知恵をしぼっておられるお世話人さんに、サロンで活用出来るレクリエーションや軽運動を紹介しながら、一緒に楽しんでもらうことをテーマに企画しました。

会では、まず楽しみながら自然に軽運動が出来る膝たたきゲームで皆が大笑い。すっかり参加者同士打ち解けたところでチーム対抗でのレクリエーションが始まりました。四く五つのゲームを行いました。皆さん初めて行うゲームに興味津々、いつしか夢中になってプレーされる中、「これならうちのサロンで出来そうやね。」などとお世話人仲間同士で話されていました。

この交流会でご紹介したレクリエーションの資料は貸し出しをしております。どんどん借りていただき、サロンで楽しんでいただけたらと思いますので、いつでもお気軽に大洲市社会福祉協議会地域福祉係までお問い合わせください。



ルールも簡単。すぐに楽しめるゲームばかりです！



優勝チームのメンバーには表彰状が授与されました！



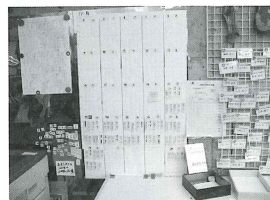
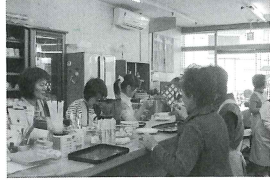
平成21年度 大洲市在宅福祉推進員連絡会開催

十一月二十五日(水)、松山市役所小野支所等において、「大洲市在宅福祉推進員連絡会」を開催しました。



今回の連絡会は、松山市小野地区社会福祉協議会にて意欲的な活動をされている「ふれあいサロン小野」を視察研修しました。

こちらのサロンは、松山市社会福祉協議会と小野地区社会福祉協議会が、「協力会員の活動の場をつくる」ということと、「商店街の活性化」ということを目的として、商店街と協働し、事前アンケートで住民が地域に何を求めているのかを調べた結果を基に、何度も話し合いを繰り返して立



左の写真はサロン内の様子。上から囲碁コーナー、喫茶コーナー、足湯コーナー、協力会員のシフト表です。

小野地区サロンの取り組みを各々の活動に照らし合わせ熱心に質問をされていきました。



ち上がりしました。平日は殆ど毎日開催されていますが、その様な中で起こった様々な問題を粘り強く検討・解決し、また、運営に関して色々なアイデアを柔軟に受け入れて成長を続けて来られ、今では地域になくはならない存在となっております。
在宅福祉推進員の皆さんは、

菅田地区
肱東
中学校

認知症絵本教室開催



十二月六日(日)、菅田公民館において「認知症絵本教室」を開催しました。これは、地域住民の方と一緒に「認知症」を考える機会を設け、今後の地域福祉の推進に繋げていくことを目的とした「愛媛県地域福祉等推進特別支援事業」の一環として行うもので、菅田地区や肱東中学校の皆さんと関係機関のご協力を得て開催が実現したものです。事業では、それぞれにテーマを設けた二回のグループワークや、チラシコンテストを予定しており、その中でこの絵本教室は、「認知症」をテーマとした第一回目のグループワークとなります。

この日は、肱東中学校生徒有志の皆さん二十名の参加を得て、「いつだって心は生きています」という認知症について書かれたお話を集めた絵本を材料にグループワークを行いました。その中の「ぼくのおじいさんは冒険家」という題名のお話の朗読を聴いた後、認知症とはどのような病気なのかの説明を受けて、認知症について感じたことや自分たちに出来ることは何なのかを考えた生徒の皆さんは、それを模造紙にわいわい賑やかにまとめ発表しました。生徒の皆さんは、認知症になっても、絵本のタイトルにもあるようにその人の心は生き生きしており、認知症の方が安心して暮らせる為には、周囲が認知症を理解し笑顔で接することがいかに大切であるかを感じ、受け止めているようでした。

次回第二回目のグループワークは「悪質商法」がテーマです。引き続き肱東中学校生徒の皆さんと、更に菅田地区住民の皆さんも加わっていただき、楽しく考えていきたいと思っています。このテーマでは後日、チラシコンテストも行いますので、次号社協だよりでも併せてご報告させていただきます。



まじゅうのおくりもの

十一月一日

十一月三十日まで (敬称略)

金銭の部

(指定分)

《肱南地区社協へ》

肱南青年団 大洲

榊山 榮子 西宮市

《久米地区社協へ》

尾中セツ子 阿蔵

《柳沢地区社協へ》

小西 直徳 柳沢

《菅田地区社協へ》

大竹獅子保存会

会長 谷村正夫 菅田町

《平野地区社協へ》

城戸 徳美 平野町

《南久米地区社協へ》

往田 忠 稲積

《河辺地区社協へ》

貧者の一灯 大洲市

竹本幸太郎 河辺町

あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

社協だより

俳句ひろば

咳込める背に老兄のたなごころ

久保 陽出夫

評 投句の途絶えていた作者、体調のお悪かったようですね。この句お兄さんのたなごころの優しさ。ご全快を祈っています。

大杉の秀よりいただく初日の出

久保 陽出夫

評 大杉の秀を通してくる初日の出、それをいただく。掌を合わせ

一本杉威風を更に今朝の春

久保 陽出夫

評 前句と同じ杉でしょう。何処

からも見える大杉。旅人はそれを道標に歩いて来ました。陰曆では、新年と春とが同時でした。初春と言えば新年のこと。杉はいかめしさを更にしていきます。



■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお便りお待ちしております。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水 (一般相談) 火・木 (法律相談) 金 (介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時～16時
長 浜 支 所	2月26日(金) 大洲市長浜体育館 13時～16時
肱 川 支 所	2月 5日(金) 大洲市肱川公民館 13時30分～16時30分
河 辺 支 所	2月10日(水) 大洲市河辺老人福祉センター 9時～12時
お問合せ先	本 所 Tel 23-0313 (代表) ※相談室直通Tel 23-5629 長浜支所 Tel 52-1194 肱川支所 Tel 34-2312 河辺支所 Tel 39-2510